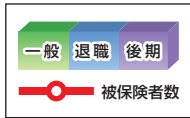
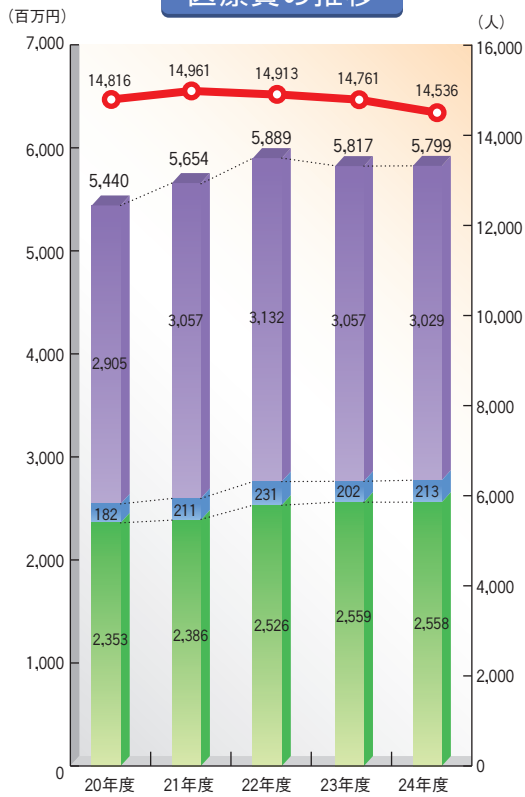


那須烏山市

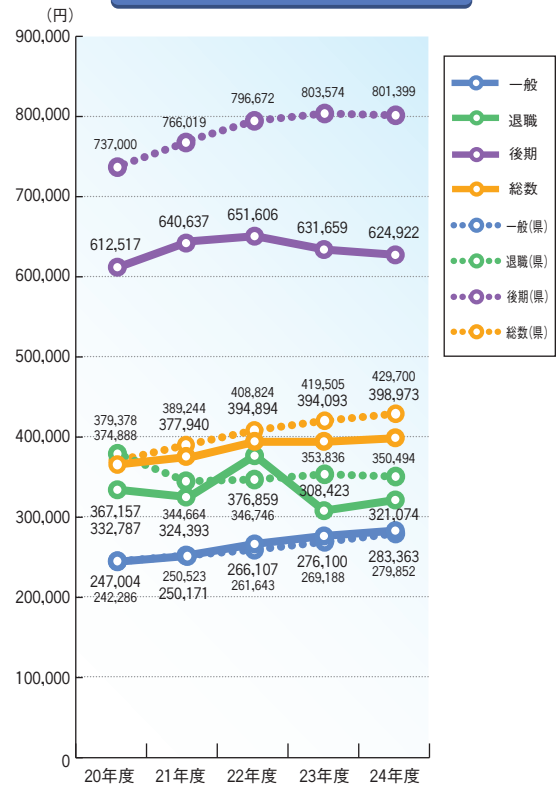
那 須 烏 山 市



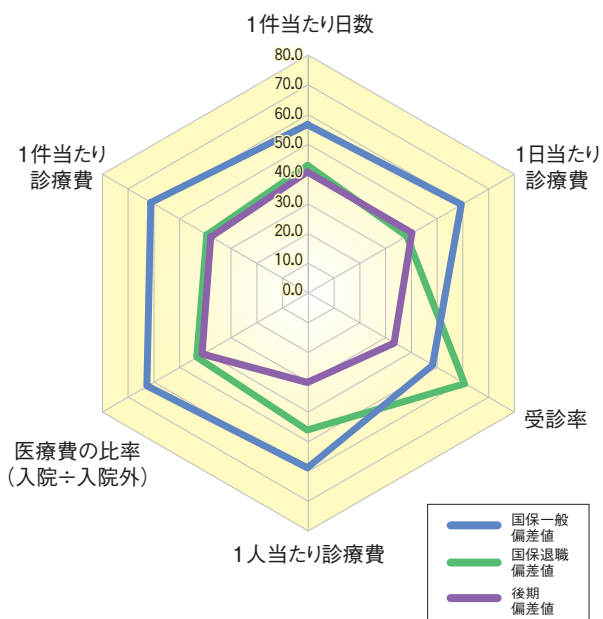
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

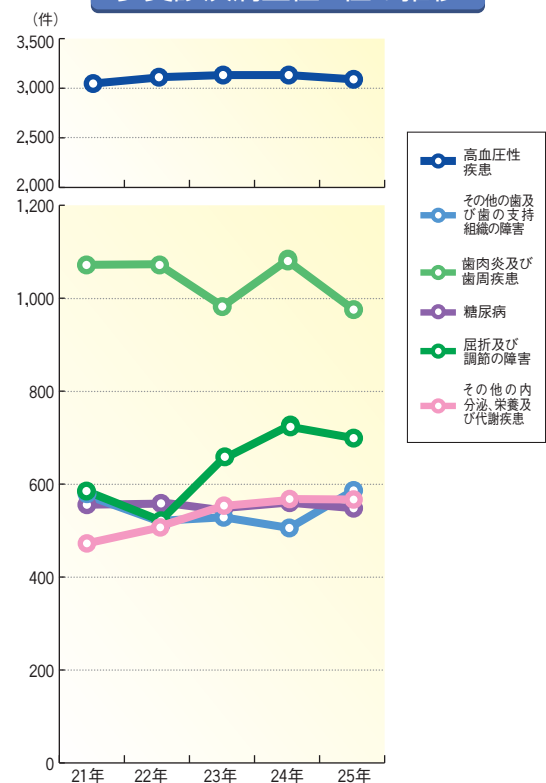


平成24年度
3要素と医療費諸費 (県平均との比較)

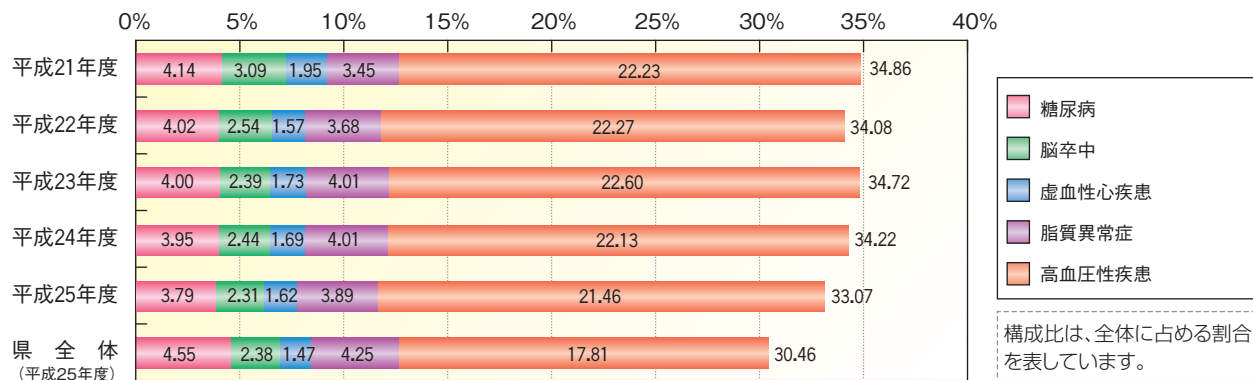


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県 (平均) が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

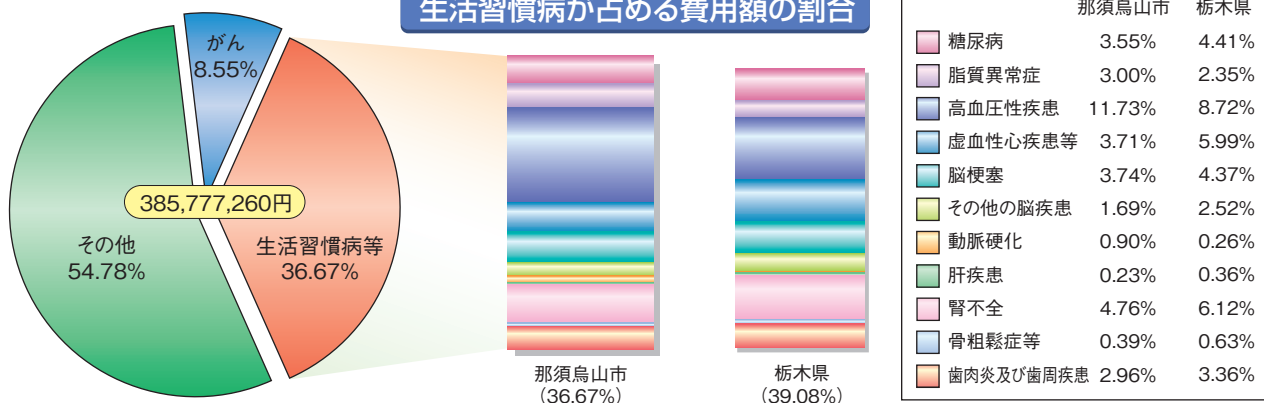
多受診疾病上位6位の推移



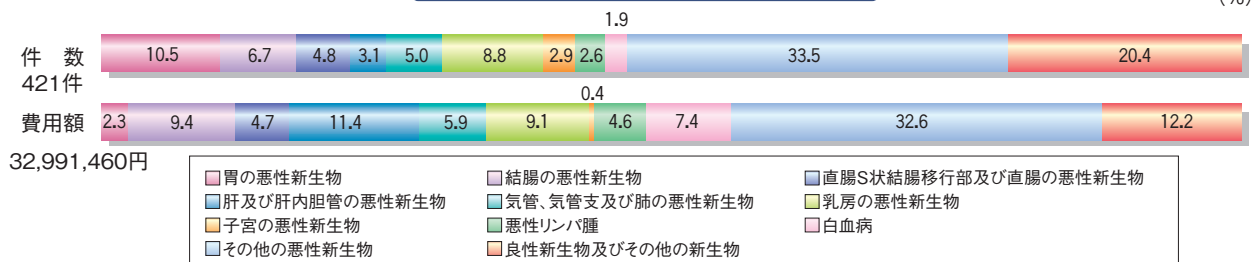
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



那須烏山市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般2,557,922千円(100.0%)、退職212,551千円(105.4%)、後期3,028,995千円(99.1%)で、全体では5,799,468千円(99.7%)と減少している。()は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は14,536人で、内訳は一般9,027人、退職662人、後期4,847である。前年度比較すると全体で98.5%と減少している。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は398,973円(4,880円増)、一般は283,363円(7,263円増)、退職は321,074円(12,651円増)、後期は624,922円(6,737円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、一般は、受診率以外の諸率がいずれも高く、退職は受診率以外がいずれも低い値となっており、後期は、全ての諸率において、低い値となっている。

★疾病の状況

平成25年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位屈折及び調節の障害、4位その他の歯及び歯の支持組織の障害、5位その他の内分泌・栄養及び代謝疾患、6位糖尿病で、中でも5位のその他の内分泌・栄養及び代謝疾患は年々増加しており、平成21年と比較し、件数は1.2倍となっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、県全体と比べ5疾病全体の構成比は高いが、平成23年度から脳卒中以外は減少傾向にある。

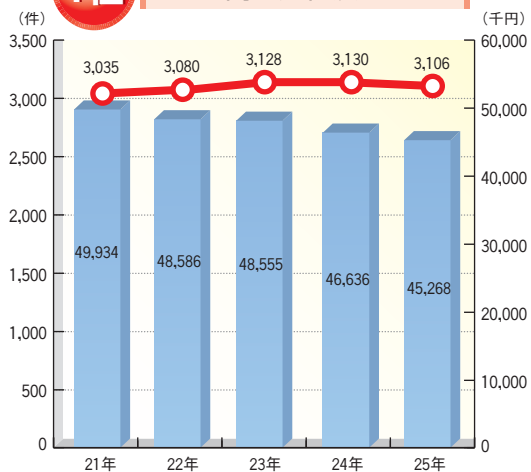
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が385,777,260円で、がんが8.55%、生活習慣病関連が36.67%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患11.73%、腎不全4.76%、脳梗塞3.74%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、費用額では、肝及び肝内胆管の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

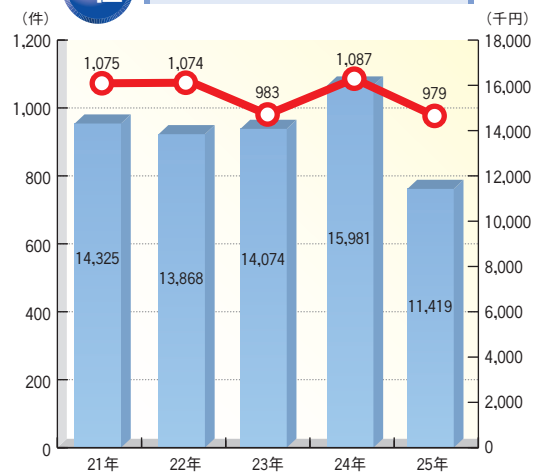
1位

高血圧性疾患



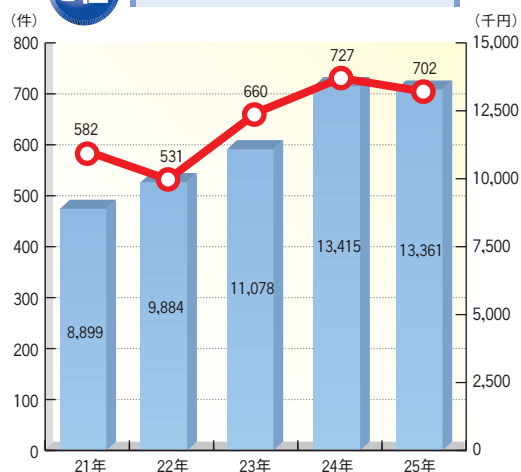
2位

歯肉炎及び歯周疾患



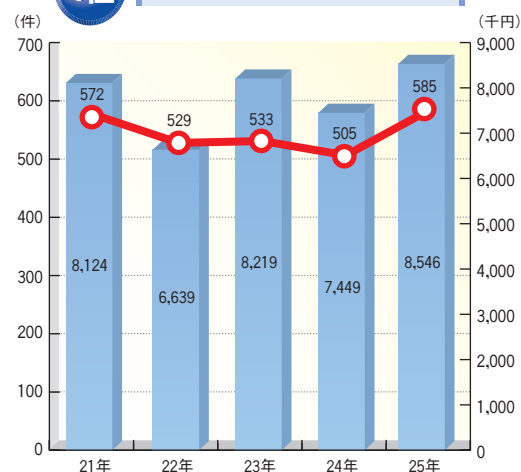
3位

屈折及び調節の障害



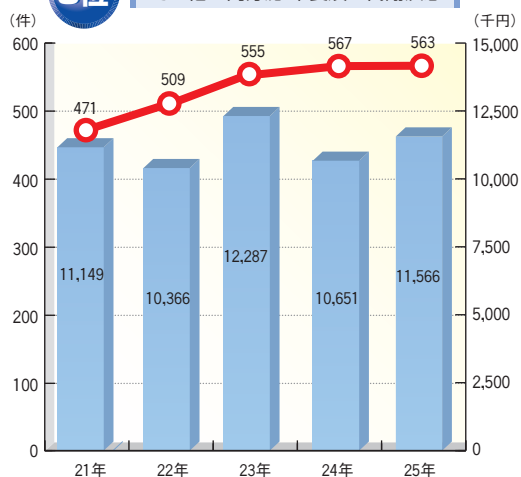
4位

その他の歯及び歯の支持組織の障害



5位

その他の内分泌・栄養及び代謝疾患



6位

糖尿病

